

令和4年度の主な事業報告

社会福祉法人 講美会

社会福祉事業

活動状況について

- ・地域密着型通所介護および第1号通所事業(鳥取市通所介護相当サービス)の運営と利用者へのサービス提供。

センター内で令和5年1月4日に職員1名の新型コロナウイルス感染が確認され、感染拡大を防ぐため、1/5～1/7の3日間事業所の営業を自主的に休止した(他の感染者はなかった)。他に、感染防止で長期にショートステイを利用する方や県外者の帰省等により自主的に利用を控えたりする方などコロナの影響があったが、前年度に比べて利用者数は増加する結果となった。

年間利用述べ3,979人／月平均331人

(※前年度年間利用述べ3,817人／月平均318人)

- ・鳥取社会福祉専門学校の介護実習施設として、5日間1年生2名の実習生を受け入れた。(7月)
- ・湖東中学2年生インターンシップ実習(わくわく湖東)は、コロナにより中止。
- ・各種ボランティアの受け入れおよび職場体験の場としての受け入れは、コロナにより中止。
- ・鳥取社会福祉専門学校1年生の授業の一環として、レクリエーション提供体験実習は、コロナにより中止。
- ・通常の新型コロナウイルス感染防止対策に加えて、朝昼1日に2回の検温チェックを実施など感染防止対策を徹底した。
- ・送迎者セレナの車両入替を検討している中、公益財団法人JKAの2023年度福祉車両補助事業に申請し、採用となったため、令和5年度中に整備を行う。

その他

- ・生活困難者に対する相談支援事業(えんくるり事業)支援実績はなし。